

ミニデイサービス便り

研修南保育園七夕祭に 今年もはつらつ出演

毎年、保育園のご厚意をいただき、当会のミニデイサービス参加の皆様は、七夕祭りに出演させていただいている。

今年も、お声掛け下さったが、出演させていただくかどうかミニデイ参加の皆さんに計ったところ、全員一致でまた参加することが決まった。そして、熱い練習が続いた。

「サンタルチア」の合唱と「聖者の行進」のピアノ演奏と手拍子リズム合わせ。

今年の演奏は、皆さんの希望に添って、リズム合わせに必要なタンバリン、トライアングル、大太鼓担当の4名、それ以外の8名がピアノ奏者をする事になった。

8名のピアノ奏者が意気を揃えて、音を合わせて弾くのは至難の技。

遅れてもいい、合わなくてもいい、“私も、僕も”弾くという意欲が大事だからと励ました。

でも、そう言いながら、スタッフはやっぱり合う方がもっといいと可能性を信じていた。

7月5日の当日、歌声と賑やかな「聖者の行進」の演奏、そして、会場の園児さんとお母さん方を巻き込んでの手拍子リズム合わせは見事な結果を出すことができました。

最高で90歳という年齢、様々に病を持たれた皆さんとは思えない演奏でした。

生き生きと熱烈に、唄い、演奏され、自分自身を披露された。

その何よりの証拠が、これ以上ないという良い笑顔、全員当日の写真の中にありました。

研修南保育園の園長先生はじめ諸先生方、園児さん、ご父兄の皆様、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

平成14年8月のミニデイサービスは

保育園 8月8・22
事務所 8月1・6・20・27・29
休日 8月13・15

ご案内

あいち国際映画祭2002

～男女共同参画社会の実現を目指して～

開催日・平成14年9月4日(水)～8日(日)
場所・ワイルあいち

一宮市から委託を受けて痴呆予防講座開催

「勉強会と映画会と施設見学」

痴呆予防は大変難しいといわれていますが、早期発見・早期対応をすることが重要です。

そのために、今回は痴呆とは、痴呆になったら、どう対応が必要なのか勉強会と映画会と施設見学を通して学びます。

◆1日目

日時・平成14年8月18日(日) 午前11時～午後4時

内容・勉強会 「痴呆症とその対応について」 午前11時～12時

講師 一宮市民病院今伊勢分院 婦長 田中氏

・講演会 「折り梅」監督松井久子氏 午後1時～1時40分

・映画 痴呆と向き合う家族像「折り梅」午後2時～4時

◆2日目

日時・平成14年8月19日(月) 午前10時～午後3時30分

内容・施設見学 映画に出てくる犬山のグループホーム「今井あんきの家」
名古屋西區 特別養護老人ホーム 「平田豊生苑」

◆参加費・無料

◆申込・市役所高年福祉課又はまごころ

8月の予定

- 1日(木) 会報「まごころ」発行
ミニデイサービス (場所・事務所)
青少年ボランティア福祉体験学習ミニデイに参加
- 4日(日) 定例会
- 5日(月) 県民参加型在宅福祉サービス団体代表者会議(県社協)
- 6日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
ミニデイ委員会
コーディネーター会議
- 8日(木) ミニデイサービス (場所・保育園)
青少年ボランティア福祉体験学習ミニデイに参加
- 18日(日) 市委託介護予防講座・痴呆予防講座 (県一宮勤労福祉会館)
まごころ主催：映画会「折り梅」 (県一宮勤労福祉会館)
- 19日(月) 市委託介護予防講座・施設見学
- 20日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
ミニデイ委員会
コーディネーター会議
- 22日(木) ミニデイサービス (場所・保育園)
青少年ボランティア福祉体験学習ミニデイに参加
- 27日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
コーディネーター会議
ミニデイサービス (場所・事務所)
- 29日(木) ミニデイ定例会・理事会
毎週月・水・金 ふれあい広場(場所・事務所)

愛知県及び一宮市社会福祉協議会では、青少年に福祉の問題の理解を深めてもらおうと、ボランティアを希望する中・高校生対象に福祉関係施設での体験学習事業を開催します。
例年通り、今年も「まごころミニデイサービス」で受け入れることになりました。
市内4校の中学生が、体験学習に参加します。

(7月25日・8月1日・8日・22日)

青少年ボランティア
福祉体験学習
当分会受け入れ

ある外科医の独り言

カルテ改ざん

高 勝義

東京女子医大で、自分たちの手術の失敗を隠すために、カルテの改ざんを行い、それにかかわった医師が二名逮捕された。

幼い十二才の子供が医師の不注意により尊い命を失ったのである。家族に真実を伝えなければかりか、自分のミス隠すためにカルテを改ざんしたのである。同じ医療人として全く許すまじ行為であり、逮捕されて当然である。

毎日の新聞やラジオやテレビの報道で、医療事故の報道が無い日が無いくらいであり、人々の医療に対する信頼がうすれるのは当然であろう。

医療人の一人として、この様なことはまことに嘆かわしと思うのである。医療に嘘があってはならないし、たとえ辛く厭なことであっても、患者さんには真実を伝え、それに立ち向かうのが医療人の姿であることは、いままで口酸っぱく訴えてきた。

この報道により、あんなに有名な大病院で、この様なことが行われているのであるから、もっと小さな一般の病院では、もっと行われているかも知れないと誰もが思うのは、私の心配のしすぎであろうか。

皆さんに是非訴えたいのである。多くの医師は善良であり、何とかして患者さんを助けたいと思ひ、日夜努力をしているのである。それに反し、逮捕された二人の医師には、心臓外科では日本一の女子医大でミスがあってはならない、自分はオールマイティーなのだという、病院と自分自身の奢りがあったのではないかと思うのである。病院も自分自身にも、この様なことがあってはならないし、あるはずが無いという自負心と奢りが、この様なことをしでかしたのである。

私の心には自負心も奢りもなく、いかにして安全に患者さんを治すことができるかを考えるだけである。患者さんを治すのは私医師でなく、患者さん本人であり、私は患者さんが自分自身で治るように手助けをするだけなのである。謙虚にしかも慎重に、医療は行われるべきである。もしも何らかのミスによって、患者さんに重大な結果が生じたとしても、真実を決して隠すべきではなく、それに立ち向かう勇気を持つべきであろう。それに立ち向かう勇気と気力が無くなった時は、医者辞める時のようである。

(山下病院 院長)

6月会員登録状況

協力会員	39人
利用会員	47人
賛助会員	108人
計	194人

6月有償活動

在宅活動件数	17件
活動人数	22人
活動時間	228.5時間
ミニデイサービス利用者	67人
移送サービス利用件数	58件

9月の定例会は

- 9月1日(日) 事務所 9時30分～12時30分
- ◆定例会 9時30分～10時30分
- ◆ケア検討会 10時30分～12時30分

この日の午前のケアはお休みです
利用者さんよろしくお願い致します

6月介護保険訪問活動

訪問件数	52件
家事	524.5 時間
複合型	345 時間
身体	183.5 時間
合計	1053 時間